



2021

月号

MIYAMAE

11

一般展示

「ミュージアム、  
行く前と行った後」

連載Comic

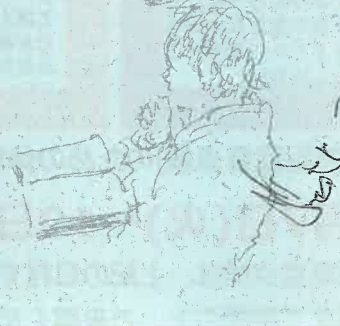
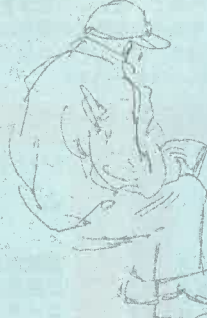
「宮前みやたくんの  
YA日記⑳」

YA展示

「おたすけ人！  
～みんなを助ける仕事～」

古典展示

「賢治の宇宙」



# こんな本、読んでみない？

～みんながあの頃読んだ本～

2階のYAコーナーでは9月3日～11月3日にかけて、特集展示「こんな本、読んでみない？～みんながあの頃読んだ本～」を行ないました。

宮前図書館のスタッフの間で、「中高生の頃、どんな本を読んでいた？」という疑問からスタート。「ウン十年前も前で覚えてない！」「本が（昔過ぎて）もう所蔵されてない！」という悲鳴も上がりましたが、何とか思い出の本を掘り起こし、当時の感動や気持ちなどをポップに書いてもらいました。展示は終了しましたが、今回集まった本の一部をポップとともにご紹介します。

タイトル『世界がもし100人の村だったら』

著者 池田香代子/再話 ★304f  
C.ダグラス・ラシス/対訳 マガジンハウス

数字にしてはつきりとつきつけられると、呆然とするばかりでした。インターネットがあるからこそ、またたく間に世界中に広まったグローバル時代の民話。英文併記です。



タイトル『窓際のトットちゃん』

著者 黒柳徹子 講談社 914.7f ★BGf

トモエ学園は、何から何まで変わっている小さな学校。誰もが通ってみたいかっと思ってしまう学校です。読んでいると泣いたり笑ったり忙しくて、読み終わると心が温かくなる「本当の」お話です。



『星へ行く船』シリーズ

新井素子/著 出版芸術社 913.67f  
元祖ラノベ! コバルト文庫は中高生の時、夢中になって読みました。特にこのシリーズが好きで、青春SFコメディ?にワクワクしながら5作を読破。2016年からは新装版シリーズと番外『星から来た船』も出てますよ!

『スタンド・バイ・ミー』

スティーブ・キング/著 山田順子/訳 新潮文庫 933f  
13歳になろうとする少年4人が、森の中に捨てられているという死体を探しに行く旅。それぞれ家族との関係に悩む少年たちの姿が、自分のことのように思われた。同名の映画も最高!

『銀河鉄道の夜』

宮沢賢治/著 リトルモア 726.6f  
宮沢賢治の名作『銀河鉄道の夜』の幻想的な文章をビーズやクリスタルを使って、美しく表現した1冊。文学作品は難しく挫折しちゃうよ...という方にもオススメです!

タイトル『君に友だちはいない』

著者 瀧本哲史/著 講談社 361.61f

あなたに「本当の友だち」は何人いるだろうか? 今この時代に、どうすればよい仲間と出会えるのだろうか。読み終わったときに、「君に友だちはいない」という本のタイトルの意味がご理解いただけるかもしれない。



タイトル『超訳 ニーチェの言葉』

著者 フリードリヒ・ニーチェ/著 134.9c  
白取春彦/編訳 デイスク・アートエディン

高校生の時、ニーチェの本と出会い、私は恋に落ちました。まるでツンデレ彼氏のようなニーチェの言葉に...。ニーチェの書物を読む前と読んだ後では世界が違って見えます。なんだか前に進む勇気が出てくるというか...。あなたも読んで実感してみてください!



特別整理(蔵書点検)のための休館のお知らせ

12月7日(火)～10日(金)

今年の宮前図書館の蔵書点検は、上記の日程で行ないます。ご不便をおかけいたしますが、日程をご確認の上、ご来館くださいますようお願いいたします。

# 一般特集

11月

今月のテーマ

## ミュージアム、行く前と行った後

魅力的な展覧会が目白押しのこの時期。行く前や行った後に、関連の本を読んでみませんか?

展示期間:11月5日(金)～12月1日(水)

## 『ちひろの絵のひみつ』

ちひろ美術館/編 講談社 726.6イ

優しいタッチで多くの人々に愛されてきた、いわさきちひろの絵。この本は、ちひろが実際にどんな風に絵を描いていたか、ということに焦点をあてた珍しい本です。画材や筆などの道具、絵の具のにじませ方、花や雨の描き方、哀しみの表現など、具体的な技法が紹介されているのがとても面白く、ちひろの絵の魅力をより深く味わうことができそうです。



ちひろの絵のひみつ...

## 『古代エジプトの24時間』

よみがえる3500年前の暮らし

ドナルド・P・ライオン/著 河出書房新社 242ラ  
古代エジプトの生活における1日は、どのようなものであったか。王と王妃、神官、兵士からミイラ職人や墓泥棒まで、新王国時代のエジプトの首都テーベを舞台に、1時間ごと24人の目を通して、失われた古代文明を体験する。

## 『楽園のカンヴァス』

原田マハ/著 新潮社 913.6ハラ  
ニューヨーク近代美術館の学芸員チームはスイスの大邸宅でアンリ・ルソーの大作「夢」とそっくりな絵を目にした。チームは絵の真贋をめぐる、日本人研究者の早川織絵と火花を散らす。キュレーターでもある著者のプロの眼が光る作品。

# ヤング アダルト 特集 Young Adult 11月

今月のテーマ → → → 「おたすけ人! ~みんなを助ける仕事~」

人のためになる仕事をしている人たちの本を集めました!

展示期間: 11月5日(金)~12月1日(水)

## 『看護学部・保健医療学部』

松井大助 / 著 なるには BOOKS 大学学部調べ  
ペリカン社 376/マ

コロナ禍でたいへんな今も、たくさんの人を助けたいと医療職を目指す人がいます。そんな人のための学部案内です。看護学部、保健医療学部で学ぶことや、キャンパスライフ、卒業後の進路などを、実際の取材をもとにわかりやすく説明しています。教員や学生のインタビューも掲載。



## 11月の新着本



## 『3ツ星シェフ部! または、カリスマ料理人の俺様が、なぜ、お子様部活の顧問になったか。』

よしもと こゆき/著 学研プラス ★913.6/ヨシ

カリスマシェフの一ノ瀬豪太は、ひよんなことから高校料理部の顧問を引き受けるはめに。料理の腕はそこそこでも、精神がまだまだお子様の部員たちを率いて、全国大会優勝を目指す! 笑って泣ける青春小説。



## 宮前みやたくんのYA日記

~ 4 Frame Comic of Miyata Kun ~

高校生の宮前みやたくんと仲間たちのゆる〜い生活を4コマで!

寒い朝、起きられないみやこちゃんにアドバイスがあるようですが…。



# 11月のイベント

## 「ヴァイオリン・ピアノコンサート」

11月23日（火・祝）午後2:00~3:00 3階講座室

対象：どなたでも 定員：15名（申込順）

童謡からクラシックまで…素敵な演奏をお楽しみください！

\*11月1日（月）朝9時より、カウンターまたは

電話（3333-5166）にて受付開始。

## 「身近なモチーフで描く かんたん絵てがみ講座」

11月30日（火）午後1:30~3:30 3階講座室

対象：どなたでも 定員：8名（申込順）

誰にでも簡単にできます。テーマは「秋野菜」です。

画材はこちらで用意します。

\*11月9日（火）朝9時より、カウンターまたは

電話（3333-5166）にて受付開始。



数多の名作を遺した宮沢賢治。  
幻想的に彩られた作品の魅力とは。

### 『教師宮沢賢治のしごと』

畑山 博/著 小学館 910.28ミ

「イギリス海岸」遠足。  
生まれたばかりの「風野又三郎」  
「春と修羅」の朗読。  
教え子たちの心に刻まれた、花巻農  
学校の感動の授業がよみがえる！  
“いつもポケットの中を何か知らない宝  
物でいっぱいになっている先生でした。”



## 古典特集

十一月

宮前図書館分館収集

明治以前の  
日本文学

賢治の宇宙

今月の  
テーマ



# みんなの広場

休日の学習塾に向う子らのコロナに怯えて  
マスクの行列  
(学童の様子で感じた事)  
詠み人知らず

なつやすみ  
みんなをいっぱい  
あそんだよ  
てらてらどどどーむちゃん

どこにいる しらぬがよびかけ なつおわる  
ピピリなゆうれい

晩秋の夕焼け 寛き愛野かな  
秋寒むや合羽被ひてボーイ載せ  
早生みかんちよよこんと居るや方方に  
雪ノ下青観

不器用な人に剥かれて初林檎  
民謡を聞かせて売れり今年米  
惜しみなく木の実はぼるる聖母像  
干楓

せみのこえ  
きこえないな  
もうあきか  
額見れもねーど

前見れば あぎやかきれい  
こうようが  
秋をいろいろか がやきだした  
みーたん

もうあきか  
せみのこえもきこえない  
さむいなー  
しーもん  
コロナ  
はやくおわれ  
コロナ  
えい

もうふゆか  
こたつをはやくこたつをださなきやな。  
えーけん  
こほろぎや競ふは窓辺の室外機  
黙みち青きどんぐり光りたり  
名月や忘るる時を貰ひたり  
音々

ばきバキギグエアードラマー手足腰  
盛沢山プラン捌けず船山に  
秋の朝両手に余るゴミ軽ろし  
小良心儿

もうあきか  
せみがなかない  
さむい日だ  
うさぎのすけ  
ころなういるす  
どんどんはやつてしまう  
こまつたぜ  
みやーまえたろう

みなさまの投稿をお待ちしております。  
川柳、俳句、短歌、詩など形式は問いません。  
投稿ポストは、館内入って左のテーブル、  
2階のカウンター等にございます。



お気軽に  
どうぞみや!

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 ☆ ☺	4 休館日	5	6
7 ☆	8	9	10 ☺	11	12	13
14 ☆	15	16	17 ☺	18 休館日	19	20 あかちゃん おはなしかい ☺
21 ☆	22	23 ☆ ヴァイオリン・ ピアノコンサート	24 ☺	25	26	27
28 ☆	29	30 絵てがみ講座				

☆の日は、5時に閉館いたします。『☺』の日は、おはなしかいの日です。今後、予定が変更になる可能性がありますので、ご注意ください。

連載

あの作家の  
誕生月は…!?

11

月生まれの作家



山崎 豊子 (やまさきとよこ)



1924年11月3日、大阪府生まれ。  
旧制京都女子専門学校(現:京都女子大学)  
国文学科卒業後、毎日新聞社に入社。井上  
靖のもとで記者として働き、そのかわら小説  
を書きはじめる。生家の昆布屋をモデルに、  
船場商人を主人公とした『暖簾』で作家デビュ  
ー。2013年『約束の海』を書き上げた後、呼  
吸不全のため89歳で病没。

『大地の子』 文藝春秋 BGヤ



日本人戦争孤児で、  
中国人の教師に養育  
された陸一心。  
肉親の情と中国への  
思いの間で揺れる青  
年の苦難の旅路を、  
戦争や文化大革命な  
どの歴史を背景に壮  
大に描く大河小説。

発行: 杉並区立宮前図書館

〒168-0081  
杉並区宮前5-5-27  
TEL: 03-3333-5166



Twitter  
@MiyamaeLibrary

フォロー  
してね!